

HB-A8DA/DB/DC/DD 使い方ガイド

- 補聴器に同梱されている「取扱説明書・安全上のご注意」を必ずご覧になり、正しくお使いください。

各部の名称

オーダーイヤチップの場合 耳せんの場合



- 補聴器には型式、製造番号が記載されています。

充電

1 補聴器を充電ケースにセットします。

正しくセットされると補聴器の電源が切れます。右の補聴器は充電ケースの右側に、左の補聴器は充電ケースの左側にセットします。



充電ケースを電源に接続します。詳しくは、充電ケースの取扱説明書を参照してください。

2 ふたを閉じると、充電が開始されます。

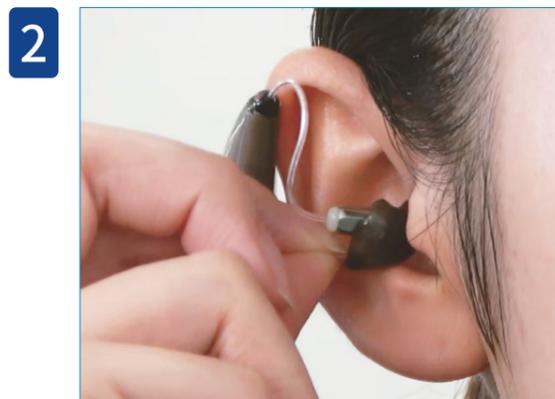
充電中は、充電ランプがオレンジ色に点灯します。充電が完了すると、充電ランプが青色に点灯します。充電時間：最大約4時間



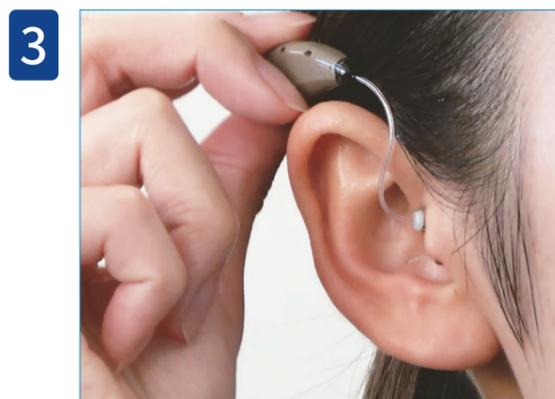
耳へのつけ方

- 1 充電ケースから、片方の補聴器を取り出します。
充電ケースから取り出して一定の時間が経過すると、補聴器から音が出ます。装着は片耳ずつ行ってください。

オーダーイヤチップの場合



リングワイヤーを持って、オーダーイヤチップをゆっくりと耳のあなに入れます。



補聴器を耳にかけます。

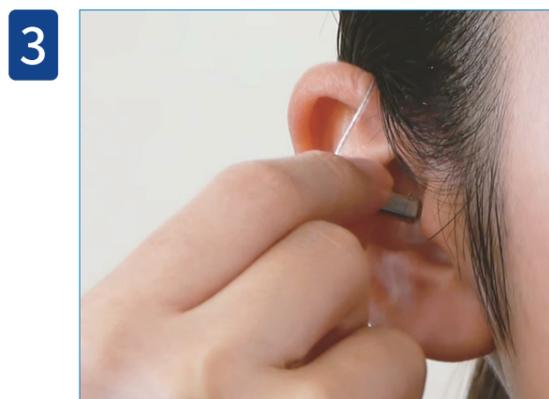


適切に装着した状態です。

耳せんの場合



補聴器を耳にかけます。



イヤホンを持って、耳せんを耳のあなに入れます。



適切に装着した状態です。

耳からはずし方

- 1 オーダーイヤチップの場合はリングワイヤーを、耳せんの場合はイヤホンを持ち、ゆっくりと補聴器を取り出します。

オーダーイヤチップの場合



耳せんの場合



2 充電ケースに入れます。

右の耳からはずした補聴器は、充電ケースの右側に、左の耳からはずした補聴器は、充電ケースの左側にセットします。正しくセットされると補聴器の電源が切れます。



リモコンの使い方

リモコンの操作の前に

- リモコンを操作する際、リモコンの電源が切れている（LEDランプが消灯）ときは、ホールドボタンを押します。
- ホールドボタンを押すと、LEDランプが順番に点滅し、サーチ状態になり、補聴器と接続しようとします。補聴器と接続すると、LEDランプが点灯し、補聴器の操作ができるようになります。



ノート

サーチ状態が60秒経過すると、リモコンの電源が切れます。また、リモコンを操作してから60秒経過すると、リモコンの電源が切れます。リモコンの電源が切れた状態ではLEDランプが消灯し、リモコンは操作を受け付けません。

音量を調整する

1 補聴器と接続状態（LEDランプが点灯）であることを確認します。

補聴器と接続状態でないときは、「リモコンの操作の前に」をご覧ください。

2 音量ダイヤルを回して、音量を調整します。

音量ダイヤルを「+」側にすると、補聴器の音が大きくなり、音量ダイヤルを「-」側にすると、補聴器の音が小さくなります。補聴器の音量に連動し、点灯するLEDランプの数が増減します。



音質（メモリー）を変更する

1 補聴器と接続状態（LEDランプが点灯）であることを確認します。

補聴器と接続状態でないときは、「リモコンの操作の前に」をご覧ください。

2 メモリー切替ボタンを押して、メモリーを切り替えます。

リモコンのメモリー切替ボタンを押すたびに、補聴器の音質（メモリー）が切り替わります。



補聴器をミュート（消音）にする

1 補聴器と接続状態（LEDランプが点灯）であることを確認します。

補聴器と接続状態でないときは、「リモコンの操作の前に」をご覧ください。

2 メモリー切替ボタンと無線ボタンを同時に押して、ミュート（消音）にします。

メモリー切替ボタンと無線ボタンを同時に押すたびに、ミュート/ミュート解除が切り替わります。ミュート時は、LEDランプがゆっくり点滅します。



補聴器のお手入れ

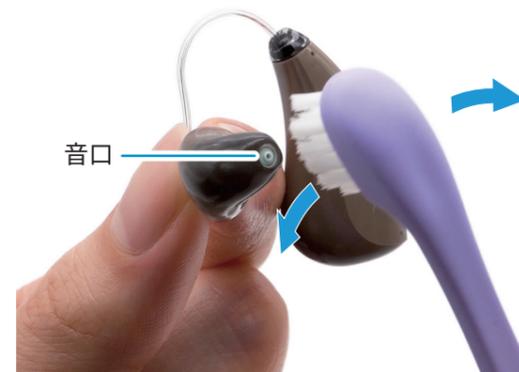
補聴器を長くお使いいただくために、日頃からのお手入れをお勧めします。

1 補聴器をミュート（消音）にします。

「補聴器をミュート（消音）にする」をご覧ください。

2 オーダーイヤチップをご使用の場合、音口を掃除します。

図のようにオーダーイヤチップを持ち、付属のブラシで音口を掃除してください。



音口の掃除の悪い例

音口を上に向けた状態で、ブラシで掃除しないでください。耳あかが音口に詰まるおそれがあります。



3 補聴器本体を掃除します。

補聴器本体についての汚れや水分を乾いた布などで拭き取ります。



4 耳せんをご使用の場合、耳せんを掃除します。

必要に応じて、耳せんを取り外して掃除します。

耳せんの取りはずし方、取り付け方については、補聴器に同梱されている「取扱説明書・安全上のご注意」をご覧ください。

- 耳せんを軽く引っ張って、外れやすくなっていないかを確認してください。
- 3か月ごとの確認と6か月ごとの交換をお勧めします。
- 変色したり、硬くなったりした場合も交換してください。
- 耳せんが正しく取り付けられていないと、耳せんが外れて、耳の中に残るおそれがあります。耳せんが耳の中に残ってしまった場合は、耳鼻咽喉科医師にご相談ください。

補聴器の保管

1 充電ケースに保管します。

右の補聴器は充電ケースの右側に、左の補聴器は充電ケースの左側にセットします。補聴器が正しい位置にセットされると補聴器の電源が切れます。



2 ふたを閉じます。



製造販売元

リオン株式会社

<https://www.rion.co.jp/>

本社／営業部

〒185-8533 東京都国分寺市東元町3-20-41

リオネット補聴器お客様コールセンター
フリーダイヤル：0120-2933-76

受付時間：9:00～21:00

医療機器認証番号は、添付文書および外箱に表示してあります。
販売名：補聴器HB-A8DA／補聴器HB-A8DB／
補聴器HB-A8DC／補聴器HB-A8DD